

皆さま、こんにちは。
アールラーニングの吉政と申します。

前号はRuby on Rails一色のメルマガでしたが、今号は半分がAndroidのコンテンツでお届けいたします。

現在、30万本を超えるスマートフォンアプリケーションの中でも急成長をしているのがAndroidアプリケーションです。今号でご紹介しているAndroidソリューションのページでは弊社のAndroid開発事例や携帯電話を振るとアプリケーションを切り替えられるツール「Shake」のムービーも公開しています。

是非、弊社のAndroidの開発力にご注目ください！
文末の増井雄一郎氏のコラム、弊社の技術ブログも今回はAndroidにフォーカスしています。こちらも是非お読みください。

それでは今号も宜しく願いいたします！

/// INDEX //////////////////////////////////////

[News & Topics]

- ・ Androidソリューションのページを公開しました。
- ・ Androidアプリケーション開発事例「鮭 - Shake」を公開しました。
- ・ アジャイル開発のページを公開しました。

[Rails Hubホットトピック]

- 【新着記事】「ActiveRecord」の基本とデータの参照
- 【ブログ】 Rails Hub情報局 「RailsがRubyistたちに与えた影響」

[コラム]

- 【masuidriveコラム】
Androidアプリケーションを多くの人に使ってもらう
- 【技術コラム】
Android 3.0搭載端末 「Optimus Pad L-06C」ファーストレビュー！
Google App Engine for Java を始める

//// News & Topics //////////////////////////////////////

- ◆Androidソリューションのページを公開しました。
詳細⇒<http://www.r-learning.co.jp/service/android/>
※責任者のこだわり、実績、開発体制等を紹介しています。
- ◆Androidアプリケーション開発事例「鮭 -Shake」を公開しました。
詳細⇒<http://www.r-learning.co.jp/result/shake/>
※弊社が開発した端末振ってアプリを切り替える！直感型スマートフォン操作ツール「Shake！」の事例とYouTubeの紹介動画を公開いたしました。
- ◆アジャイル開発のページを公開しました。
詳細⇒<http://www.r-learning.co.jp/agile/>
※弊社が得意とするアジャイル開発について責任者のこだわり、考え方、弊社の強みを解説しています。

//// Rails Hubホットトピック //////////////////////////////////////

- ◆【新着記事】「ActiveRecord」の基本とデータの参照

⇒ <http://bit.ly/f9IhPp>

◆【ブログ】 Rails Hub情報局 「RailsがRubyistたちに与えた影響」

⇒ <http://bit.ly/fN7qxq>

//// コラム //////////////////////////////////////

【masuidrive コラム】 Androidアプリケーションを多くの人に使ってもら

昨年冬から日本でも各キャリアからAndroid端末が発売され、実際に電車などでAndroid端末を使っている人も多く見られるようになってきました。昨年冬から携帯電話の月間販売台数の半分近くがスマートフォンで占められるようになり、スマートフォンがこの先一般のユーザにも浸透していくことがハッキリしてきたと言えます。

開発の現場でも、顧客からAndroid向けのアプリの開発依頼や既にiPhone向けのリリースしたアプリのAndroid対応など、Androidに関する要望や案件が増えてきているようです。

しかし、実際にAndroid向けのアプリをリリースした現場からはあまり明るい話を聞くことができませんでした。AndroidはObjective-Cで書かなければ行けないiPhoneに比べ、多くの開発者が慣れているJavaを使う事ができ、開発の敷居が低いというメリットがありますが、メカや機種ごとの互換性、クールなインタフェースの作りにくさなど、アプリを作り込むのが難しいという側面もあります。iPhone向けのリッチなユーザインタフェースに慣れたユーザに取って満足できるユーザインタフェースをAndroid上に構築するには、相当のノウハウが必要になります。多くの開発者はいまそのノウハウの構築を行っているところだと思います。この蓄積が今後のAndroid開発において大きなアドバンテージになることは確かです。

Androidアプリは技術的な敷居以外に、もう一つ大きな敷居があるように見えます

筆者がアメリカに居る頃、iPhoneやAndroidを持っている人達に、「気に入っているアプリを一つ教えて欲しい」という話しをするとiPhoneユーザはゲームやツールなど上げますがAndroidユーザの方々はアプリを使っていないか、Twitter/Facebookなどの定番のアプリを上げられることが多くありました。日本でもAndroidユーザはiPhoneユーザほど積極的にアプリをインストールしていないように思えます。

Androidユーザの大ききは「画面が大きく、ブラウザやメールが使える高機能な携帯」として使っているのではないかと筆者は思っています。Android向けのアプリを多くの人に使って貰う為には、この様な層の人にどうやってアプリをインストールして貰うかという戦略が一番大事になってくるのではないのでしょうか。(masuidriveこと増井 雄一郎)

【技術コラム】

Android 3.0搭載端末 「Optimus Pad L-06C」ファーストレビュー！

3/31にdocomoから発売されたAndroid 3.0搭載端末「Optimus Pad L-06C」の簡易レビューを公開しました。

詳細は><http://blog.r-learning.co.jp/archives/297>

Google App Engine for Java を始める

+.....+
GAE/J(Google App Engine for Java)についてTips程度に色々書きました。

詳細は><http://blog.r-learning.co.jp/archives/337>

編 | 集 | 後 | 記 |

大震災のことを考えると、もうかなり昔のことに思えます。震災自体の影響を直接受けていないからかもしれませんが、あまりにも大きな出来事すぎて今だに信じられないというか、そんな感じです。個人的にできるかとはなにかと考へ、震災復興プロジェクト「ITで日本を元気にする」実行委員の発起メンバーになりました。頑張ります！（吉政）

—◇読者の皆様へ◇—

本メールマガジンは情報共有の推進を目的としております。宜しければ、社内の他の方が閲覧できる社内掲示板や関係各所へのご転送をお願いいたします。

—◇本メールマガジンの登録解除方法◇—

このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法

このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：

- (1) メールアドレス：
- (2) 氏名：
- (3) 会社名：
- (4) 部署名：
- (5) 役職名：

■■■■■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■ ■■	アールラーニング・メールマガジン「R-Times」 発行人：株式会社アールラーニング 取締役兼サービス戦略室長 金子 憲太郎 編集人：マーケティングアドバイザー 吉政 忠志 Mail : r-times@r-learning.co.jp (c) R-Learning Co.,Ltd. All Rights Reserved.
--	---